

5/14（金）の探究の授業にご参加いただき誠にありがとうございました。メールでもお伝えしましたが、3年生の全家庭に参加いただけたことは担任として本当に嬉しかったです。お越しいただいた保護者の方とは限られた時間ではありましたがお話しすることもできました。子どもたちも学校、またオンラインで保護者の方に関わっていただいたので本当に楽しそうでした。参観授業ではなく、保護者の方に授業に入っていただくこと自体あまりあることではありませんが、それを5月中旬に実施することは更に珍しいと思います。今後も学校と保護者の方が一体となって子どもたちの成長を育てていければと思います。

## フィールドワーク～窯神神社・無風庵～

SOLAN Blog に掲載しました通り、5/10（月）に初めての校外学習に出かけました。Nature Map 作りのプロジェクトの授業で、書籍や Google Earth を使って子どもたちが見つけた「自然のある場所」の2箇所を散策しました。あえて下調べをせず校内を散策した理科の授業以降、その反省点を活かし、「周りをじっくり見回す」「近くで色んな角度から見る」といった見方や、「色や形をよく見て近づいて写真を撮る」といった記録の仕方についても意識して取り組めるようになってきました。今週水曜日を含め、今後もあと数回フィールドワークに出かける予定です。当日の持ち物等、サポートをお願いいたします。

## 生き物飼育

複数の子どもたちから「虫を飼いたい」という要望があったため、5/13（木）の理科の授業で学校の敷地内に採りにいきました。先日のフィールドワーク等もサポートしてくれている藪田先生に採取のアドバイスをもらいながら、3グループに分かれて、それぞれが捕まえていました。捕まえた以上は責任を持って飼う必要があるため、その足でラーニングコモンズに行き、捕まえた虫の餌や住処について本を使って調べました。「責任を持って飼育する」という目的意識のもと、真剣に情報収集する姿が印象的で、餌や水の量、虫かごの中に必要なものなど、それぞれが環境を考えながら整えていきました。

翌日の金曜日には、ルールとして「本気で飼育すること」「授業と飼育とメリハリをつけること」を伝えました。また前日の情報収集で、アゲハ蝶の幼虫の餌としてみかんの木の葉っぱがいいと分かり、クラスでみかんの木を買ってほしいと、国語の授業では私に飼育の本気度とみかんの木の必要性を訴えるため、「荒谷先生説得計画」と題して手紙を書いています。金曜日に書いた初回の文章でも熱のこもったなかなかの文章でしたが、今週は手紙の書き方や文章の推敲を学んでいきます。年度当初の国語の指導計画とは少し前後していますが、教師が計画した学びを進めていくことだけでなく、子どもたちの実態や目的意識に合わせて単元や活動を組み替えることも重要だと考えています。プロジェクト・理科・国語の教科横断的な取り組みとなった生き物飼育を、子どもたちとともに楽しんでいきたいと思っています。





## 宿題と字の丁寧さの指導

入学から1ヶ月半が経過し、子どもたちの漢字や算数、学習習慣などが見えてきました。そこで今週から選択肢を与えながら毎日宿題を出していきます。マイクロステップや Kids A-Z を含め、既に取り組んでいただいているご家庭もあると思います。もちろん、それも宿題として継続して実施いただければと思います。具体的には朝の My Time と家庭で学習した内容を子どもたち自身が計画・記録シートに記録するようにいたします。こちらのシートはスケジュールファイルに入れ持ち帰りますので、是非ご自宅でも確認いただければと思います。

また授業での記述やふりかえり、また宿題となっている日記を見ていると、字の丁寧さに課題がある児童が多いように感じています。国語の授業で書いた「荒谷先生説得計画」の手紙を見ていると、丁寧な字を書くことはできるところはわかっていますので、時間をかけて丁寧に字を書く習慣が身につくよう、言葉がけを増やしていきます。ご家庭でも同様の声かけをお願いいたします。

## 6/5（土）のオンライン授業

5/14（金）にメールでお知らせいたしましたが、6/5（土）にオンライン授業を実施いたします。午前中に3時間授業を実施し、午後や週末の間に取り組むオンデマンド教材での学習も出す形で計画しています。本校では、悪天候による休校等になった時点でオンライン授業に切り替えます。そのため、4/24（土）に接続テストを実施させていただき、今回は実際の授業のスケジュールで行う予定です。

4/24 には、話す順番や意思表示などの課題も見えました。また実際のオンライン授業になると、実施した課題の配付・提出・返却といったことも必要になります。こういった課題は、情報の授業で Google ドライブの利用を開始するなどして取り組んでいます。そこで習得した知識やスキルを 6/5 のオンライン授業で活用する形で実施していきます。

普段の学校での授業から、オンライン授業への切り替えは簡単なものではありません。昨年度当初の全国規模の休校の際、実施できた学校は全体の 5% でした。また最近いくつかの地域で行われている状況を見ると、その大変さを一層感じます。学校では目の前に子どもたちがいるため、ちょっとした問題でもすぐにサポートできます。それが自宅になると状況が見えなかったり、言葉のやりとりだけでは伝わらなかったり、そもそもつながらなかったりといった状況で、対応が格段に難しくなります。だからこそ本校では4月から子どもたち自身が Google Meet や Google ドライブの使い方を理解し、取り組んでいけるよう準備を進めています。コロナ感染拡大を含め、今後こういった状況になったとしても、子どもたちの学びが止まることのないよう進めて参りたいと思います。オンライン授業につきましても、保護者の皆様のサポートは必須になります。6/5 についてもお手数をおかけいたしますが、どうぞよろしく願いいたします。